ライフだより 44

~Think globally, act locally~

第44号 特定非営利活動法人スローライフ宮崎

〒880-2114 宮崎市大字富吉793番地1 TEL/FAX 0985-62-4233

http://www.slow-life.or.jp









行事報告

<u>9月</u>	1⊟	生目の杜運動公園円形プロムナードコスモス播種 生目の杜運動公園はんびドーム北南東側花壇・玄関前鉢植裁 (アンゲロニア)
	1⊟ 14⊟ 24⊟	めがね供養祭実行委員会第1回打ち合わせ会議 宮崎西小学校5年生 西小っ子のうえん 稲刈り 生目小学校5年生 生き活き学習田 稲刈り
10月	1⊟ 6⊟ 10⊟	めがね供養祭実行委員会第2回打ち合わせ会議 生目小学校昼食会及び生目社会福祉協議会お米贈呈式 めがね供養祭





生目の杜運動公園 ボランティアー斉清掃のお知らせ

時:平成27年10月25日(日)午前8:30~ B

集合場所:アイビースタジアム正面玄関前

ごみ拾い 小雨決行(事前申し込み不要です)





城ヶ崎町人のまちづくり

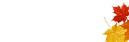




宮崎女性ネットワーク 萩原 尉子







「赤江城ヶ崎や撞木(しゅもく)の町よ 鐘(お金)がなければ通られぬ・・・」

船が着く度に美和の頭の中で歌が流れる。このじょうさ節が汐飽(しゅくあ)や中村今町の妓楼(ぎろう)で大はやりだとか。

二松の前を黒っぽいお着物で歩いてなさるのは息軒先生だ。いつもしかめっ面なのは、難しいことを考えておられる学者先生だからやって奥様が言うとったけど、なんで子どもたちは先生の後をぞろぞろとついて歩いているんやろうか。むすっとした表情の先生と、てんでに竿やら棒やら猫なんかも抱いた子どもらとの対比の可笑しさに、先生を知っている人も知らない人もみんなが行列を振り返る。

「いかん、早く戻らんと」。旦那様は今日堺から帰って来なさる。美和は小走りで屋敷まで急いだ。

・・・・城ヶ崎はこんなまちだったのかなあと幻想を膨らませながら小説風に書いてみたら、タイムスリップして当時のまちを歩いてみたくなった。「城ヶ崎に着いたらそこから生目神社にお参りに行く。昔はそれが宮崎で一番の観光だった」と聞いたことがある。

城ヶ崎町は1551年(天文21年)に太田七郎左衛門が開いた。武田信玄が勢力を増し毛利元就が自害した年で、織田信長は天下統一に向けて一歩を踏み出した、そんな年だ。

隣接する赤江港が上方の堺港と薩摩の坊津港を結ぶ航路の中継港だったおかげで、城ヶ崎は千石船が出入する商人の町として栄えた。高い経済力を持ち、町独自の銀札を発行し町人文化を育て、多くの著名な俳人も輩出して城ヶ崎俳擅と呼称された。

「俳句に代表される町人文化が育ったのには訳があるんです」と、城ヶ崎に住む歴史家から伺った。上方と 商取引するために文化力が欠かせなかったという訳だ。当時盛んに開かれていた俳句の会や連歌の会は、商人 たちの情報交換の場であった。ここに顔を出すことで情報を手に入れるのだが、知識教養がないと俳句を作れ ない。連歌の上の句の意味が分からないと下の句を作れない。「そんなことが何度もあったのでしょう。だか ら皆必死に勉強した。本を買って回し読んだ。本は高価でしたから。安井息軒は城ヶ崎にたくさん集まった本 を読みによく来てたんですが、武士の世界とはまた違うこの町の進取の気風にも惹かれて通ってたんだと思い ます」

また、店の主人が上方に行くときは、あそこにはこの羽織で紐はこれ、煙草入れはこっちでそれにはこの根付をと、TPOや会う相手に合わせて夫の身支度の準備をするのは妻だったから、女性も勉強しなきゃいけなかった。夫の留守を預かる間に読み書きそろばんもやって句会にも出ていた。そうして店で働く人たちや、ねえやと呼ばれた女中さん達、ひいては町全体の文化度を上げていくしかないと考えるようになり、まちぐるみでの取り組みが、やがて銀札(兌換紙幣)を発行するほどの城ヶ崎町の信頼につながっていった。このように、城ヶ崎では200年前にお上によらない町民によるまちづくりが行われていた。

今は城ヶ崎に当時の面影はほとんど残ってない。金に飽かせて揃えた本も雲散霧消し、区画整理もされて、今や「まぼろしのまち」になった感がある。けれどここに住む人たちは親から子へ、子から孫へと代々伝えていることがあるだろう。それらを丹念に掘り起こし守り育てたいと考えている人たちもいる。城ヶ崎の魅力をもっと見つけたいと思う。

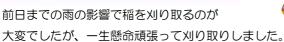
TPO・・Time (時間)、Place (場所)、Occasion (場合)に応じた方法・態度・服装等の使い分け



生目小学校5年生 生き活き学習田

9月24日(木) 稲刈







鎌で刈り取った稲をコンバインに運んで脱穀します。 白米にして410kgの収穫がありました。



生目小5年生からご招待頂いて、収穫した



五年生全員で、昼食会終了後に ソーラン節を披露して頂きました。 それから心温まるお手紙やお礼の 言葉を頂きました。



見守り隊のお礼として生目の14地区のふれあい 昼食会に使って頂くために贈呈しました。

お米を給食で一緒に頂きました。 昼食会に使って頂くため **宮崎西小学校5年生 西小っ子のうえん**

9月14日(月) 稲刈







鎌の使い方など注意事項をお話し、コンバインで 刈っていくところを見ていただきました。



黄金色したきれいな稲穂ができました。

大塚台地区の地域の方々もボランティアで お手伝いして頂きました。



暑い中での作業でしたが一生懸命頑張っていました。 白米にして、244.3kgの収穫がありました。



10月10日の目の愛護デーに、不要になった「めがね」を生目神社にて供養し、供養されためがねを宮崎県ボランティア協会を通じて発展途上国へ寄贈しました。今年も県内外から1610本のめがねを送って頂き、その中で使用可能な897本を寄贈しました。







生目の杜運動公園円形花壇植裁

9月1日~2日に円形花壇と南駐車場南側出入り口(柏原側)花壇とはんぴドーム周辺の植裁作業を行い ました。天候も良く、順調に育っていますので、今年リーグ優勝したソフトバンクホークスの11月のキャンプの頃には色とりどりのコスモスが咲きほこることでしょう。



10月15日の円形花壇です!





10月~1月の予定

10月25日 12月 上旬 1月 下旬 生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃 生目の杜運動公園円形プロムナード花壇植裁 生目の杜運動公園周辺ボランティア清掃





委託業務関係

11月~1月 毎月第1火曜日 毎月第2火曜日 ※駐車場

駐車場料金徴収員会議 花壇管理者会議 スローライフ事務所 スローライフ事務所

土、日、祝日、キャンプ期間中 駐車場料金収納・送迎車両誘導

9 本以約 · 达迎单侧跻等 (10:00~18:00)

※ 花壇管理 随時

お便り大募集! 45号(1月発行予定)、46号(4月発行予定)

スローライフ宮崎では、皆さんからのお便りや、こんな企画があったらいいなという声を募集しています。 また、写真(返却いたします)も大歓迎!! お葉書やFAXをお待ちしていま~す。

(TEL/FAX 0985-62-4233)



編集後記



芸術の秋、宮日総合美術展を今、鑑賞して帰ってきたところです。4年前の平成23年10月7日から16日まで、地元遊古館で行なった坂本正直展で実行委員として活躍されお世話になった髙橋和平さん(細江出身 現在小松台在住)が絵画部門で2度目の特選をとられました。近い将来無鑑査の仲間入りをされるでしょうが、その時は地域のみなさんと一緒にお祝いし"坂本正直 髙橋和平 地元画伯2人展"の計画を夢見ています。視点の変わりようを楽しみにしています。たくさんの作品に挑戦してみて下さい。 応援しています。 (長谷川)